

ジュエリーでジーンズ楽しく

ユニバーサルトレード

「ジーンジュエル」本格販売



ジーンズの着用シーンの広がりを
追い風に日本市場に売り込む



米スター着用で注目

新興・個性派

宝飾などを輸入販売するユニバーサルトレード(電話03・3796・6811)は、ジュエリー「ジーンジュエル」を日本で販売を本格化する。ジーンズに合わせて楽しむ商品で、アメリカのミュージシャンやハリウッドスターが着用したことから人気に火が付いた。「ジーンズスタイルが多様化するにつれ、雑貨など関連商品が一気に拡大・定着する可能性がある」(佐藤靖博社長)とみて、百貨店、専門店への販売に力を入れる。

ジーンジュエルは米国のテレビプロデューサー、ウエンディ・ソラクソンがジーンズにジュエリーを付けていたのがきっかけで、マライヤ・キヤリーやキヤメロン・ディアスら歌手、女優などがファンになり、ハリウッドから一般にまで広がった。デニムアクセサリー専門メーカー、ジーンズジュエル社(ロサンゼルス)を設立して商品が充実した。パンツのベルトループにチェーンでぶら下げるのが基本スタイル。現在四つのコンセプトで構成

イナリーのアラン・コーリアンが考案した方法でイタリヤ・ムラノのガラス工芸とシルバーを合体させた。「スパークル」は派手めで具象的なモチーフ、「フォトフォリ」は石や貝を使ったもの、「ジャンカリ」は眞石、宝石を盛り込んだもので、現在は100種類ほどが揃う。

日本ではユニバーサルトレードが独占販売権を取得し、日本市場に本格的に販売する。すでに百貨店のホワイトデーイベントなどに取り上げられ、ファッション雑誌に紹介され、話題を呼んでいる。価格は1万5000〜3万円。

同社は東京・原宿の遊歩道に面したビルに「ジーンジュエル」のフルラインを揃えた専門店を3月に开店した。デニムの脇ポケットをくり抜いたベースにジーンジュエルを飾るプレゼンテーションも楽しい。デニムバッグやブルゾンに付けるアイテムとしても広がりそうだ。

ショップ拜見



▶ ウーマンリミックス (東京・吉祥寺)

雑貨と合わせた旬のカジュアルスタイルが新鮮だ。「ほとんどがリピーター客になっている」。ディスプレイも迫力満点だ。
電話0422・20・3515。

ゴチャゴチャ感をきれいに

合同展ガイド

フロンティア東京 カジユアルの展示商談会「フロンティア東京」は13〜15日、東京・原宿の国立代々木競技場第二体育館で開催。今回はフロンティア展と、新進デザイナー向けのステップ・フロンティア展による構成。74社105ブランドが参加し、うち15社22ブランドが初出展。問い合わせは同事務局、電話03・5454・4445、会場は電話03・3468・1177。

キャトル・コレクション ヤング向けの靴メーカーによる同時開催の展示会ウィーク「キャトル・コレクション」が19〜23日に開かれる。参加は12社。いずれも浅草周辺のメーカーで、会期を一致して各社展を開く。問い合わせは同事務局、電話03・56003・0009。